

佐野夢加さんのこれまでの競技成績

競技歴：21年

競技成績 中学時代

ベストタイム：12秒25(現山梨県中学記録)
平成12年8月 全日本中学校選手権大会 100m 7位
平成12年10月 ジュニアオリンピック 100m 準優勝

高校時代

ベストタイム：12秒12(前山梨県高校記録)
平成14年8月 全国高校総体 100m 出場
平成15年8月 全国高校総体 100m 出場

大学時代

ベストタイム：11秒94(当時山梨県記録)
平成17年5月 関東学生対校選手権大会 100m 3位
平成17年6月 日本学生対校選手権大会 100m 4位
平成18年5月 関東学生対校選手権大会 100m 8位
平成18年6月 日本学生対校選手権大会 100m 7位

社会人

ベストタイム：11秒59(山梨県記録)
平成21年6月 日本選手権大会 100m 6位
平成21年7月 日本G P 南部忠平記念陸上競技大会 100m 優勝
平成22年5月 東日本実業団選手権大会 100m 優勝
平成22年6月 日本選手権大会 100m 4位
平成22年9月 IAAF コンチネンタルカップアジア・オセアニア 4×100mR 日本代表
全日本実業団選手権大会 100m 優勝
平成22年11月 広州アジア大会 4×100mR 日本代表
平成23年5月 アジアグランプリ 4×100mR 第2戦・第3戦優勝
平成23年9月 全日本実業団選手権大会 100m 8位
平成24年6月 全日本陸上選手権大会 100m 4位



都留市長・教育長へ出場報告
7月5日、オリンピック出場決定にともない、都留市長と教育長へ出場の報告に訪れました。
報告会では、オリンピック出場に至った今までの経緯や、本番までのスケジュールなどを報告しました。
麻場先生からは、佐野さんがここまで来られた理由として、ご両親の厚いサポートがあったことが語られ、「名選手の影には名家族あり」とお話しされていました。
今回のリレー代表は5人選出されており、当日まで誰が走者の4人となるかは分かりませんが、佐野さんは、「がんばってコンディションを作り上げ、走者の4人に選ばれたい」と決意を新たにしていました。



盛大な壮行会を実施
この歴史的快挙を受け、市と体育協会を中心として「佐野夢加ロンドンオリンピック壮行会実行委員会」が組織され、7月13日に都の杜うぐいすホール小ホールにおいて、盛大な壮行会が開催されました。
佐野さんはあいさつで、「私を優しく見守ってくれる都留市は、第二のふるさとです。オリンピックでは頑張つて、皆さんに楽しく走っている姿を見てもらいたいと思います。」と力強く話しました。



みんなで応援しよう！

ロンドンオリンピック女子4×100m リレー競技の開催時間

予選：8月10日(金)午前3：00頃～ (日本時間)

決勝：8月11日(土)午前3：00頃～ (日本時間)

NHK総合にて生中継予定！

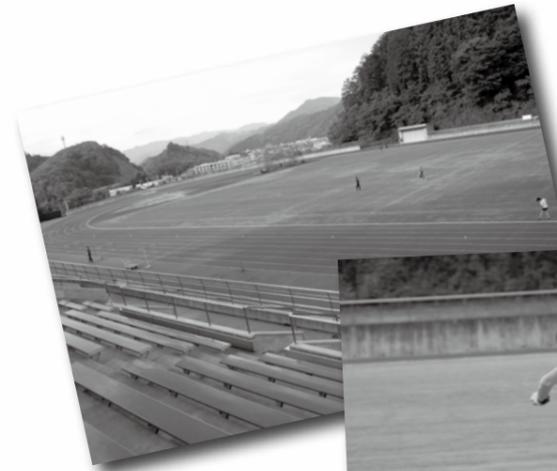
佐野夢加さん、 念願のロンドンオリンピックピックへ。



佐野夢加(さの ゆめか)

昭和60年6月1日、山梨県富士川町(旧増穂町)生まれ
都留文科大学職員陸上競技部所属
平成13年3月 増穂町立増穂中学校卒業
平成16年3月 駿台甲府高等学校卒業
平成20年3月 都留文科大学文学部初等教育学科卒業
平成20年4月 都留文科大学総務課職員(現在に至る)

- (左) 普段、練習拠点としている、やまびこ競技場。
- (中) 練習で汗をかく佐野さん。すごい速さです。
- (右) 都留文科大学の壮行会にて。恩師の麻場先生と。



都留文科大学職員・佐野夢加さんが、ロンドンオリンピック女子4×100mリレーの日本代表選手として選ばれました。
短距離選手としては、県内初の快挙となります。

7月3日、国際陸上競技連盟がロンドンオリンピックへの日本女子4×100mリレーの出場決定を発表しました。これにより、代表メンバーとして、都留文科大学職員の佐野夢加さんが選出されることも決定となりました。短距離選手としては県内初の快挙、また、日本女子のオリンピックリレー出場は、なんと48年ぶりの快挙だということです。
大学では、3日の夕方に学内壮行会を開催しました。この壮行会に佐野さんは、恩師であり日本陸連強化委員会

女子短距離部長を務める麻場一徳先生とともに参加し、「この結果は今まで支えてくれた方々がたくさんいた結果。また、指導者である麻場先生が現役時代に目指していたオリンピックという大舞台に連れていくことができ、恩返しできました」と話しました。
この壮行会では、後輩である都留文科大学陸上部のメンバーや応援団、また、チアリーダーなどが佐野選手にエールを送り、オリンピックという大舞台での活躍を祈念しました。